

首長から担当まで全庁で
リアルタイム情報共有
議会答弁作成業務を
トータルサポート



福島市での導入効果

答弁検討時間を
プラス5時間
創出



出力用紙を
年間5万枚
削減



準備事務を
年150h
削減

答弁検討会の準備時間を
10時間から5時間に短縮し
答弁検討時間を5時間創出

削減された出力用紙は
検討会で約1万枚
本会議で約4万枚

検討会準備、答弁集約、
答弁印刷、丁合、庁内
配布の時間を削減

効率的な情報共有

ペーパーレス化

職員の事務負担軽減

質問入力から答弁検討まで
オンラインで見える化し
全庁の情報共有を効率化

答弁書をPDFで出力し、
PCやタブレットで閲覧
ペーパーレス化を推進

質問要旨と答弁書の作成を
システム化し、準備事務の
時間をほぼゼロに

製品に関するお問い合わせ

株式会社エフコム 公共イノベーション部 担当：佐久間

☎ 024-922-2660

✉ E-mail: kokyo_sales@f-com.co.jp 公式ホームページ: <https://www.f-com.co.jp/>

■販売／株式会社ぎょうせい、株式会社エフコム
■開発／株式会社エフコム
■協力／福島県福島市（デジタル改革室 ☎024-572-3943）



答へんりんく
Touben LinQ

登録商標 登録第6698199号

議会答弁検討システム

製品紹介



質問取りから答弁検討まで
オンライン一元管理

議会答弁作成業務のペーパレス化と事務負担軽減を実現



議会答弁作成業務、こんなお悩みにありませんか・・・？

答弁の進捗状況は？
他部署の答弁内容と整合が
とれているか確認が大変…。

質問要旨と答弁書の
集約や印刷、丁合、差替に
係る作業が多いな…。

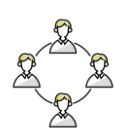
システム化したいけど、
費用も時間もかかりそう…。

本当に困っている業務で
デジタル化・DX推進に
取り組みたいのだけど…。

過去に似た内容の答弁が
あったはずだけど
どこにあるのだろうか…。

答べんりんくがあなたの課題を解決します！

Features 4つの特長



全関係者が
質問・答弁の進捗状況を
リアルタイムに共有

オンライン更新で進捗状況をタイムリー
に把握。
答弁作成／承認／差戻のタイムスタンプ
を表示し、進捗が見える化。



ワープロや表計算ソフト、
紙による管理の
手間を削減

質問と答弁は、リアルタイムにクラウド
サーバ上で一元管理。
答弁の急な差し替えもデータで完結。
PDF出力でペーパレス化を実現。
紙印刷削減で経費も削減。



クラウドサービス
(Internet/LGWAN)
低コストでスムーズな導入

クラウドサービスなので個別サーバの
導入が不要。
低コストで短期間の導入を実現。
サブスクリプション型サービスなので、
契約後すぐにシステム使用が可能。



過去議会も含めた
膨大な答弁書データを
保持

過去議会も含めた答弁情報もデータベー
スに保持し、同一システムで参照可能。
過去から蓄積したナレッジより類似質問
の有無や答弁内容を検索し、答弁作成を
支援。

システム機能概要

01 議会開始処理

- ✓ 定例／臨時区分や開会日情報などの各議会情報を管理

02 質問者管理

- ✓ 議会毎の質問者と質問者の質問予定日、質問形式、質問順序を管理

03 質問答弁管理

- ✓ 質問要旨、質問意図の入力、担当部、確認区分の割振り
- ✓ 答弁者や答弁内容の入力、答弁作成から校了までのステータス管理
- ✓ 質問・答弁情報を一覧表示し、効率的な答弁検討会を支援
- ✓ 校了答弁などの帳票を一覧画面で指定したソート順で一括出力
- ✓ 編集集中のデータを排他ロックし、同時更新を防止

04 過去議会管理

- ✓ 議会毎の答弁情報を蓄積することでナレッジ化
- ✓ 蓄積したデータから類似質問・答弁の検索が可能

05 マスタ管理 ※管理者権限ユーザのみ

- ✓ EXCELで入力した質問情報の一括取込にも対応
- ✓ 議員情報や職員情報などのマスタ情報を管理

質問取りから答弁書作成までの流れ

所管課担当者

1. 議員毎の質問項目を登録

質問取り担当者

2. 議員にヒアリングを行った質問要旨を登録

所管課担当者

3. 答弁担当部の割振りを登録

答弁作成課担当者

4. 答弁内容の入力

答弁作成課担当者

5. 答弁内容の検討

所管課担当者

6. 答弁書のPDF（又は印刷）出力